

博愛病院に入院・受診をされていた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供を希望しない場合は、下記の問い合わせ先に、ご連絡ください。

研究演題名	退院後 ADL の実態と病棟スタッフの認識の違いについて
該当者	①2020 年 4 月～2025 年 5 月の期間に当院 3B 病棟を退院した方。 ②退院後「訪問リハビリテーションはくあい」を利用した方。
当院の研究責任者	リハビリテーション部 徂西 優
研究代表者	リハビリテーション部 徂西 優
本研究の目的	回復期リハビリテーション病棟から自宅に退院後、ADL が低下するとの報告が複数上がっている。当院での回復期リハビリテーション病棟（以下、回リハ）退院後の ADL 状況を調査し、今後の退院調整の参考にしたい。また、当院回リハスタッフに対し、退院後の ADL に関する意識調査を行い、現状との解離を調査する
研究実施期間	2025 年 8 月～2025 年 9 月
研究方法	1. 該当者①に対し、退院時と電話訪問時（退院 1 カ月以内）の Functional Independence Measure（以下、FIM）を調査し、ADL の変化を調査する。 2. 該当者②に対し、退院時と訪問リハビリ開始時の FIM を調査し、ADL の変化を調査する。 3. 当院回リハスタッフに対し、自作 Web アンケートを行い、現状との解離を調査する
研究に用いる試料・情報の種類	当院電子カルテに記載されている ADL 状況、リハビリテーション総合実施計画書
外部への試料・情報の提供、公開	回復期リハビリテーション病棟協会第 47 回研究大会にて発表予定（2026 年 2 月 6～7 日開催）
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等、個人を特定できる情報は削除いたします。また、研究終了後、得られた情報は削除いたします。
利益相反	本研究に関連し、開示すべき利益相反に該当する企業はありません
お問い合わせ先	博愛病院 リハビリテーション部 徂西 優 TEL 0859-29-1100（代表）